

「イタリアのふれてみる絵本の魅力

～さわる絵本と教材を作り届ける現場から～」

講師／ピエトロ・ヴェッキアレリ氏 (イタリア全国視覚障がい者支援施設連盟)

Pietro Vecchiarelli Federazione Nazionale delle Istituzioni Pro Ciechi

通訳／森泉 文美 氏 (美術史研究者・展覧会コーディネーター・通訳)

造形活動サポート／山梨大学 (武末裕子研究室)・山梨県立大学 (古屋祥子研究室)



日時／2023年7月3日(月) 15:30-18:00 会場／山梨大学大村智記念学術館 2階ホール 〒400-0016 山梨県甲府市武田4丁目4

インクルーシブ教育が実現しているイタリア。その背景には、幼い頃から相互理解を深める芸術体験や教材の充実があります。昨年、講師と大学の連携により、イタリア全国視覚障がい者支援施設連盟からさわる絵本「GIORGETTO」を山梨県立盲学校へ届けることができました。今年、イタリアでふれる教材の企画・作成を行なっている連盟のピエトロ・ヴェッキアレリさんのレクチャー・ワークショップを開催し、イタリアのさわる絵本の魅力についてご紹介します。通訳はイタリアから絵本の魅力を日本に紹介し続けているローマ在住の森泉文美さんです。

なお、今回は板橋区立美術館主催「イタリア・ポローニャ国際絵本原画展 2023年6月24日(土)～8月13日(日)」関連イベントのため、板橋区立美術館の招へいで来日されます。ぜひ板橋区立美術館の展覧会もあわせてご覧ください。(板橋区立美術館 HP <https://www.city.itabashi.tokyo.jp/artmuseum/index.html>)

○内容：15:30-17:00 レクチャー

17:00-18:00 『どんな木 こんな木』ワークショップ

さわる絵本作家の故マウロ・L・エヴァンジェリスタの『どんな木こんな木』を鑑賞したのち、この絵本のアクティビティである「自分なりの木」を作るワークショップをします。

最後に全員の木が4冊の絵本に製本されます。会場ではさわる絵本に実際に触れてご覧いただけます。

(*作品は10月20-22日に山梨県立図書館・11月に台湾で展示予定、後日希望者のみ返却)

対象／山梨大学・山梨県立大学・山梨県立盲学校 学生・職員 一般参加可能 先着40名 参加無料

要事前申込(申込期間6月19日(月)～)／右上QRコードから事前申込

(※会場・素材に限りがあるため人数制限を設けます。定員に達しました後の受付は見学になります。ご了承ください。)



参加申し込みフォーム
https://docs.google.com/forms/d/11Sx5PMLBRT-icwgWvowSJ_5_4sWHvccF4hpWXc5rYIU/edit

○会場では たとえば こんな絵本も紹介されます！

『GIORGETTO ANIMALE CHE CAMBIA ASPETTO

へんしんどうぶつ ジョルジェット』

触る絵本コンクール「トッカ・ア・テ！」双書

作者：CLAUDETTE KRAEMER クロデット・クラメール

QRコード絵本紹介朗読動画協力：nido in famiglia La Casa dell'Arcobaleno (絵本動画協力：イタリアヴェローナの保育園)

旅に出る変身動物ジョルジェットくん、さて最後に変身したものは？

講演会に合わせてこの他にも絵本を数冊会場に展示します。

イタリアの幼稚園の朗読の様子に日本語翻訳音声を加えた動画は

右のQRコードからご覧いただけます。(約4分)



絵本朗読動画



●山梨県立盲学校ワークショップ

同日午前には児童対象の朗読やワークショップを盲学校で行います(一般非公開)

主催・企画：山梨大学(武末裕子研究室)・山梨県立大学(古屋祥子研究室)・山梨県立盲学校小学部

協力/Federazione Nazionale delle Istituzioni Pro-Ciechi・板橋区立美術館・山梨ライトハウス

お問合せ/(内容) htakesue@yamanashi.ac.jp (運営) s-furuya@yamanashi-ken.ac.jp お返事にお時間をいただきますご了承ください 昨年までの活動を右下QRコードのHPよりご覧いただけます

